

市政に関する一般質問

6月定例会は16名の議員が質問

軽井沢地区の道路整備について

中村 潤一 議員

○ 軽井沢地区の廃棄物処理施設設置の経緯について伺います。

○ 昭和45年のし尿処理施設に始まり、旧沼南町の清掃工場、一般廃棄物最終処分場、クリーンセンターしらさぎ等を設置し、し尿ゴミ処理施設等が軽井沢地区とその周辺に集積されました。平成7年には、軽井沢地区における安全

○ 昭和45年のし尿処理施設に始まり、旧沼南町の清掃工場、一般廃棄物最終処分場、クリーンセンターしらさぎ等を設置し、し尿ゴミ処理施設等が軽井沢地区とその周辺に集積されました。平成7年には、軽井沢地区における安全

二和川整備事業の進捗状況について

津久井 清氏 議員

○ 2013年の二和川の洪水により、馬込沢地区では、床上、床下浸水など大きな被害を受けました。その二年後に決定した二和川の拡幅事業の進捗状況を伺います。

○ 二和川上流部は、河川を拡幅する計画で、下流部のバイパス整備区間は、進捗率43%と見込んでいます。

○ 二和川上流部の拡幅工事
○ 二和川上流部は、河川を拡幅する計画で、下流部のバイパス整備区間は、進捗率43%と見込んでいます。

新成線連続立体交差事業及び東京10号線延伸新線跡地活用について

芝田 裕美 議員

○ 下り線の高架運行による効果を伺います。

○ 踏切遮断時間は半分程度に減少し、踏切における渋滞も減少しました。

○ 新鎌ヶ谷駅自由通路の概要と進捗状況を伺います。

○ 南北自由通路は新鎌ヶ谷駅の北西街区と南西街区を結ぶもので、幅約16メートルの通路整備を行う計画です。連

○ 協議を開始し、道路用地の確保や交付金など財源の検討を進めましたが、厳しい財政状況などにより、当初想定より整備に時間を要しました。

○ 周回道路整備による効果について伺います。

○ 市道14号線は、施設への運搬車両や国道16号方面への通過車両も多いですが、住民にとっては生活道路です。各施設への車両が周回道路を利用することで、市道14号線の負荷軽減と地域交通上の安全性の向上が期待できます。

○ 2013年のような豪雨があつた場合の水害の危険性について伺います。

○ 河川拡幅が未完成のため前回と同様の浸水被害が発生するおそれがあります。

○ 当初予定より二和川の拡幅工事の進捗が遅れています。進捗させるための改善策を伺います。

○ 交付金の確保に努めるとともに、財政状況を考慮し、一般財源の活用も検討する必要がありますと考えています。

○ 2013年のような豪雨があつた場合の水害の危険性について伺います。

○ 河川拡幅が未完成のため前回と同様の浸水被害が発生するおそれがあります。

○ 当初予定より二和川の拡幅工事の進捗が遅れています。進捗させるための改善策を伺います。

○ 交付金の確保に努めるとともに、財政状況を考慮し、一般財源の活用も検討する必要がありますと考えています。

自治会（町内会）の活動について

佐竹 知之 議員

○ 人口が増えているのに、自治会への加入率が減少している原因について伺います。

○ 少子高齢化の進展や、社会の意識変化により、単身世帯を中心に自治会に加入しない世帯が増え、自治会加入率が低下していると思われま

○ 本来、市がやるべき仕事も自治会が担っている事例が多いと思います。市が自治会に委託している仕事の内容を伺います。

○ 自治会への事務委託については、3点あります。1点目は、市が行う印刷物等の配布、回覧、掲示。2点目は、市が行う調査及び各種募金に対する協力。3点目は、市が必要と認める官公署等の印刷物等の配布、回覧、掲示などです。なお、防犯灯の設置管理は、自治会が中心になっ

○ まちづくり分とはどのような意味で、どのような必要性があるのか伺います。

○ 駅周辺のにぎわいの創出及び地区を訪れた人が駅周辺の施設等を自由に行き来できる通路の確保を目的として整備を行うものです。

○ 新鎌ヶ谷駅南口から、駅に入ってくる人数はどのくらいを見込んでいますか。

○ 見込み数として把握しているものはありませんが、土地活用を図る上でも、より広幅員な16メートルは確保したいと考えています。

○ まちづくりの計画は出来上がっているのか伺います。

○ 連立事業を進めていると

○ まちづくりの計画は出来上がっているのか伺います。

外国人児童生徒の教育環境について

佐藤 誠 議員

○ 外国人児童生徒の本市の現状について伺います。

○ 平成30年度は、小学校4校で46名、中学校4校で21名の日本語指導が必要な児童生徒が在籍し、増加の傾向にあります。

○ 質の高い教育環境が求められると思いますが、本市の認識について伺います。

○ 外国人児童生徒等の教育を通して、我が国の社会で円滑に生活できるように指導が受けられます。

○ 質の高い教育環境が求められると思いますが、本市の認識について伺います。

○ 外国人児童生徒等の教育を通して、我が国の社会で円滑に生活できるように指導が受けられます。

○ 質の高い教育環境が求められると思いますが、本市の認識について伺います。

○ 外国人児童生徒等の教育を通して、我が国の社会で円滑に生活できるように指導が受けられます。

○ 質の高い教育環境が求められると思いますが、本市の認識について伺います。

○ 外国人児童生徒等の教育を通して、我が国の社会で円滑に生活できるように指導が受けられます。

○ 質の高い教育環境が求められると思いますが、本市の認識について伺います。

今後の課題について伺います。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。

○ 高学年の児童や中学生への日本語指導の難しさを多くの講師が感じています。また児童生徒の文化的背景を含めた学校生活への適応や学力保障の観点から、総合的、多面的な指導が必要です。



○ 今後の課題について伺います。

○ 今後の課題について伺います。